

☆RIM JAPAN PRODUCTS INTELLIGENCE DAILY

★NO.7835 Jan 31 2019

Copyright (C) 2019 RIM Intelligence Co. All rights reserved.

東京時間2019年1月31日木曜日17時&lt;Assessment Closing Time&gt;

「リム価格」は登録商標です 登録番号・第5387777号+

「4リム価格」は登録商標です 登録番号・第5660925号

「リムラック価格」は登録商標です 登録番号・第5660926号

## ◎お知らせ

## ○『改訂版 やさしい石油精製の本』発刊

リム情報開発は昨年12月3日、エネルギー入門書シリーズ『改訂版 やさしい石油精製の本』を発刊いたしました。昨年8月に発売した初版本が好評につき完売となりましたことから、脱硫方法の1つであるスウィートニング処理の項目を補足で追加し、このほど改訂版として発刊する運びとなりました。石油業界に携わってまだ日の浅い方を念頭に、原油の特性、製油所の各設備の仕組み、原油から石油製品を精製する方法、石油製品の特徴などをわかりやすく解説しています。また、業界でベテランと呼ばれるような人が、「いまさら聞けない」内容をあらためて確認していただく虎の巻としても活用いただけます。石油トレーダー、製油所のエンジニア、石油業界に興味のある学生・多くの皆さまのお役に立つ情報満載です。是非お求めください。《A4版、1,200円(消費税、送料別)。詳細は以下のURLを御覧ください》

<https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/petrobook/>

## ◎リムエネルギー総合指数22種(レックス22、2010年平均=100)

31日のレックス22は、前日から1.29ポイント上昇し93.89です

## -----リムレポートのご紹介-----

リム情報開発のレポートラインアップは、下記のURLからアクセスください。各レポートのサンプルに加え、内容についての詳細な説明がご覧いただけます。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/first/report>

ラインアップ:

原油・コンデンサート	アジア石油製品	バンカーオイル
ローリーラック(国内陸上)	ジャパン石油製品(国内海上)	LPG
石油化学	ポリオレフィン	LNG
電力	デイリーデータ	Rim Data File

上記に関するお問い合わせはこちらまで

TEL 03-3552-2411

E-mail [info@rim-intelligence.co.jp](mailto:info@rim-intelligence.co.jp)

東京時間2019年1月31日木曜日17時&lt;Assessment Closing Time&gt;

**◎国内石油製品海上バージスポット価格（製油所・油槽所バージ取り・円/kl）**

東京湾(京浜/千葉)	固定値	中値	前日比	市況連動
ガソリン	56,500～56,800	56,650	+0	0/+300
灯油	+57,000～58,000+	57,500	+1,250	+500/+1500
軽油0.001%S	60,000～61,000	60,500	+0	-1000/0
A重油1.0%S	57,000～58,000	57,500	+0	-500/+500
LSA重油0.1%S	57,500～58,500	58,000	+0	-500/+500
LSC重油0.3%S	48,500～49,500	49,000	+0	-500/+500
HSC重油3.0%S	44,500～45,500	45,000	+0	-500/+500

西日本(阪神/大西)	固定値	中値	前日比	市況連動
ガソリン	56,500～56,800	56,650	+0	0/+300
灯油	+55,000～56,000+	55,500	+500	-1500/-500
軽油0.001%S	60,000～61,000	60,500	+0	-1000/0
A重油1.0%S	57,000～58,000	57,500	+0	-500/+500
LSA重油0.1%S	57,500～58,500	58,000	+0	-500/+500
LSC重油0.3%S	48,500～49,500	49,000	+0	-500/+500
HSC重油3.0%S	44,500～45,500	45,000	+0	-500/+500

市況連動はリム月間平均値に対するプレミアム/ディスカウント 前日比は固定値中値ベース

**◎国内石油製品ペーパースワップ価格（国内製油所バージ取り・円/kl）**

	2月	3月	4月
ガソリン	56,000～57,000	+52,300～52,900+	+52,500～53,100+
灯油	56,000～57,000	-58,700～59,300-	+57,900～58,500+
軽油0.001%S	60,500～61,500	60,500～61,500	60,500～61,500
A重油1.0%S	57,000～58,000	57,000～58,000	57,000～58,000
LSA重油0.1%S	57,500～58,500	57,500～58,500	57,500～58,500
LSC重油0.3%S	48,500～49,500	48,500～49,500	48,500～49,500
HSC重油3.0%S	44,500～45,500	44,500～45,500	44,500～45,500

**◎東京商品取引所石油先物・日中取引（東京湾製油所・油槽所バージ取り・円/kl）**

ガソリン	始値	高値	安値	帳入値	前日比	出来高
3月限	51,970	51,970	51,770	51,770	+230	10
4月限	51,850	52,060	51,800	52,040	+300	40
5月限	51,880	52,070	51,800	51,980	+330	70
6月限	51,820	52,100	51,740	51,940	+240	163
7月限	51,910	52,190	51,790	51,980	+280	425
8月限	51,930	52,130	51,730	51,940	+250	610
合計	1,318					

灯油	始値	高値	安値	帳入値	前日比	出来高
3月限	59,450	59,480	59,020	59,020	-40	20
4月限	58,300	58,350	58,210	58,240	+100	20
5月限	58,060	58,110	57,970	58,000	+40	9
6月限	57,740	57,870	57,630	57,870	+70	15
7月限	57,440	57,630	57,270	57,400	+110	100

8月限	57,140	57,320	57,070	57,160	+150	120
合計	284					

軽油	始値	高値	安値	帳入値	前日比	出来高
3月限	-	-	-	61,200	0	-
4月限	-	-	-	60,900	0	-
5月限	-	-	-	60,600	0	-
6月限	-	-	-	60,300	0	-
7月限	-	-	-	60,000	0	-
8月限	-	-	-	59,700	0	-
合計						

原油	始値	高値	安値	帳入値	前日比	出来高
1月限	40,480	40,520	40,480	40,520	+10	3
2月限	42,030	42,310	42,020	42,180	+360	55
3月限	41,790	42,060	41,760	41,970	+360	151
4月限	41,490	41,770	41,440	41,670	+320	206
5月限	41,250	41,490	41,150	41,390	+300	533
6月限	40,950	41,230	40,890	41,090	+240	3,203
合計	4,151					

取組高 (01/30):

	売	買	
ガソリン=	5,956	5,956	
灯油=	2,503	2,503	
軽油=	0	0	
原油=	63,968	63,968	1枚=50kl

**◎東京湾製油所出し陸上スポット価格 (千葉・川崎平均値 円/kl)**

ガソリン	56,400	+1,250	灯油	59,750	+700
未課税軽油0.001%S	60,100	+850	A重油1.0%S	58,100	+550
LSA重油0.1%S	58,600	+1,050			

**◎原油輸入平均CIF価格 (JCC 円/kl・財務省発表)**

	58,080	18/12/01-31r	51,004	19/01/01-31	2月19日発表予定
18/11/01-10	57,737	18/12/01-10	54,320	19/01/01-10	46,090
18/11/11-20	57,775	18/12/11-20	50,788	19/01/11-20	2月7日発表予定
18/11/21-30	58,657	18/12/21-31	49,581	19/01/21-31	2月19日発表予定

r=修正値

**◎原油輸入平均CIF価格予想値 (JCC 円/kl、RIM試算値)**

19/1月	42,580	±0	19/2月	42,500	-150	19/3月	43,970	+230
-------	--------	----	-------	--------	------	-------	--------	------

**◎MR船型の日本着輸入価格 (ナフサ・重油 ドル/トン その他 ドル/バレル)**

	スポット価格	プレミアム	円/kl
ナフサ	+ 507.25 ~ 514.75 + **	10.00/11.00	39,333
ジェット/灯油	+ 76.95 ~ 77.05 +	1.05/ 1.15	56,403
軽油 0.001%S	+ 76.30 ~ 76.40 +	0.70/ 0.80	56,357
重油 380cst 3.5%S	+ 401.00 ~ 402.00 +	6.50/ 7.50	46,094
重油 0.3%S	+ 466.50 ~ 476.50 +	70.00/80.00	53,599*

円ドル換算レート (TTS 円/ドル 1月31日現在) 109.96 \*密度0.95

\*\*ナフサのスポット価格、プレミアムは参考値

**◎MR船型の日本積み輸出価格 (重油 ドル/トン その他 ドル/バレル)**

	スポット価格	プレミアム	円/kl
ジェット/灯油	+ 75.35 ~ 75.45 +	-0.55/-0.45	54,476
米西海岸向け軽油	+ 74.95 ~ 75.05 +	-0.65/-0.55	54,202
軽油 0.001%S	+ 74.70 ~ 74.80 +	-0.90/-0.80	54,031
重油 380cst 3.5%S	+ 387.00 ~ 390.00 +	-7.50/-4.50	44,073

円ドル換算レート (TTM 円/ドル 1月31日現在) 108.96 \*還付金の2,800円を含む

**◎MR船型のシンガポール積み輸出価格 (重油 ドル/トン その他 ドル/バレル)**

	スポット価格	プレミアム
ナフサ	+ 55.10 ~ 55.20 +	0.70/ 0.80
ジェット/灯油	+ 74.90 ~ 75.00 +	-1.00/-0.90
軽油 0.001%S	+ 75.40 ~ 75.50 +	-0.20/-0.10
軽油 0.05%S	+ 73.45 ~ 73.55 +	-2.15/-2.05
重油 180cst 3.5%S	+ 398.25 ~ 399.25 +	1.75/ 2.75

**◎MR船型のインドネシア積みLSWR価格**

	スポット価格	プレミアム
0.45%LSWR (\$/mt)	+ 425.50 ~ 427.50 +	29.00/31.00*
0.45%	+ 64.45 ~ 64.75 +	

\*シンガポールペーパーズワップ180cst 3.5%S重油に対するプレミアム

**◎シンガポール・ペーパーズワップ (重油 ドル/トン・その他 ドル/バレル)**

	2月		3月		4月	
ナフサ	+ 54.35 ~ 54.45 +	+ 53.35 ~ 53.45 +	+ 52.95 ~ 53.05 +			
ジェット/灯油	+ 75.85 ~ 75.95 +	+ 76.25 ~ 76.35 +	+ 76.55 ~ 76.65 +			
ジェット/軽油格	+ 0.25/ 0.35 +	+ 0.10/ 0.20 +	+ 0.05/ 0.15 +			
0.001%S軽油	+ 75.55 ~ 75.65 +	+ 76.10 ~ 76.20 +	+ 76.45 ~ 76.55 +			
180cst 3.5%S重油	+ 396.25 ~ 396.75 +	+ 392.50 ~ 393.00 +	+ 388.75 ~ 389.25 +			
380cst 3.5%S重油	+ 394.25 ~ 394.75 +	+ 390.00 ~ 390.50 +	+ 385.25 ~ 385.75 +			

**◎シンガポール精製マージン (対ドバイ原油・ドル/バレル)**

	2月	3月	4月
ナフサ	-7.13	-7.88	-8.01
ジェット/灯油	14.37	15.02	15.59
0.001%S軽油	14.07	14.87	15.49
180cst 3.5%S重油	-0.53	-0.86	-1.16
380cst 3.5%S重油	-0.84	-1.24	-1.70

**◎アジア・パンカー価格 (ドル/mt・届けベース)**

	180cst	380cst	MGO(日本のみMDO)
東京湾	441.00-444.00	434.00-437.00	550.00-560.00
西日本	447.00-450.00	440.00-443.00	559.00-569.00
伊勢湾	446.00-449.00	439.00-442.00	550.00-560.00
韓国	459.00-461.00	442.00-445.00	615.00-625.00
シンガポール	439.00-441.00	408.00-411.00	565.00-575.00

**◎韓国出しSR船型輸入採算価格(A重油を除き関税・石油石炭税込み 円/k)**

荷揚げ地	ガソリン		灯油		軽油		A重油	
北海道	48,864	+679	59,619	+354	58,017	+84	53,326	+819
京浜	48,657	+681	59,412	+355	57,810	+86	53,119	+820
中京	48,449	+681	59,204	+356	57,602	+86	52,911	+820
関門	48,172	+682	58,927	+357	57,326	+88	52,634	+821

**◎1月の海上スポット市況月間平均確定値、単位：円/k**

	京浜	前月比	西日本	前月比	東西平均	前月比
ガソリン	55,964	-1,218	55,964	-1,239	55,964	-1,229
灯油	56,158	+864	54,194	-632	55,176	+116
軽油	59,733	-2,349	59,758	-1,733	59,746	-2,041
A重油	56,356	-1,570	56,411	-1,515	56,383	-1,543
LSA重油	56,856	-1,570	57,067	-1,359	56,961	-1,465
LSC重油	51,722	-6,425	51,722	-6,425	51,722	-6,425
HSC重油	47,722	-6,425	47,722	-6,425	47,722	-6,425

**◎マーケットコメント**
**○元売り市中調達**
**トッパー停止数・0基 停止率=0.0%**

31日の元売り市中買いは表面化しなかった。複数元売りが灯油のマーケットチェックを進めているとの情報もある。寒波による北日本の需要増加が背景にあるようだ。

**○ガソリン 京浜・前日と同じ56,500~56,800円 西日本・前日と同じ56,500~56,800円**

<概況>スポット市況は横ばい。前日と同水準のビッドが提示されており、相場は買い気に支えられている。ペーパースワップを基準とする月間平均フラットは、56,500円と変わらず。市況連動商談は京浜および西日本がいずれも月間平均フラット~プラス300円で推移している。

<成約>表面化しなかった。

<元売り市中買い>元売りが手当てに動いた形跡はない。

<JOF市場>午後2時30分時点の各唱えは以下のとおり(最高値ビッド/最安値オファー、上段:固定値、下段:市況連動)。

京浜	阪神	大西
56,500(1,000kl) / -	- / -	56,500(1,000kl) / -
- / -	- / -	- / -

### <東西渡し>

JOF市場では前日と同水準の、56,500円のビッドが提示されている。京浜および西日本で提示されており、対象とする玉は中堅元売り玉および四国の中堅元売り玉だった。オファーでは56,800円が提示されており、前日と同水準。このほかにはオファーやビッドなどは浮上しなかった。

スポット市況は変わらず。JOF市場では前日並みの買い気が浮上しているものの、売り応じるプレイヤーは現れなかった。価格は56,500円。市場参加者からは商社や商社系ディーラーが提示しているとの指摘が出ているものの、確認は取れない。一方、OTC市場では前日に引き続き56,800円で売りを検討するプレイヤーがいる。この日、陸上スポット商談は2月に切り替わった。東名阪4製油所出

荷のスポット市況は56,500~57,000円となっており、陸上スポット相場と同程度でオファーを提示したもよう。

先物市況は極めて軟調。TOCOM先物市場の当限である3月限は、クラック・スプレッドが9,800円まで縮小している。原油価格については底入れを意識するプレイヤーが多いものの、ガソリンの相場は依然として軟調との声が多い。割安な輸入価格が先物相場の下げを誘発する場面もある。輸入価格はこの日48,000円台で推移。他の製品と対比して10,000円程度割安で、原油価格をも下回っている状況だ。アジア全体で実需が乏しく、依然として相場反転の兆しは見えないという。

○灯油 京浜・前日比1,250円高 57,000~58,000円 西日本・前日比500円高 55,000~56,000円

<概況>東西で上伸。先物価格は小動きだったが、一部で根強い買い気が確認された。ただ、気象庁の1ヵ月予報では、西日本は高めの気温予想となっているうえ、来月4日の立春には東京の最高気温が17度と、目先は北日本を除き暖かい予報が出ている。市況連動は京浜で月間平均プラス500~プラス1,500円、西日本は月間平均レス1,500~レス500円。この日のスワップレートは、東西で56,500円で横ばい。

### <成約>

なし

<JOF市場>午後2時30分時点の各唱えは以下のとおり(最高値ビッド/最安値オファー

上段:固定値、下段:市況連動)。

京浜			阪神			大西		
-	/	-	-	/	-	-	/	-
-	/	-	-	/	-	-	/	-

### <東西渡し>

東西で成約はなかった。

京浜では、OTC市場で58,000円のビッドに対し、オファーはOTC市場の57,000円でビッドとオファーが逆転した。

西日本では、OTC市場で56,000円のオファーだけだった。

京浜のJOF市場でナンバーはなく、TOCOM現物市場では、午前中に1,000klで58,000円のビッドが提示されたが、早々に取り消された。一方、OTC市場のディーラー間でも58,000円と先物期近を1,000円ほど下回るビッドが確認された。北向けに出荷が好調なことから、足元での手当てを検討する向

きはいるようだ。オファーは先物価格並みの59,000円のほか、57,000円がディーラーから提示されたが、成約に進展した気配はなかった。来週には関東以西で高めの気温になるため、早めに玉を捌きたい考えが強いようだ。

西日本のJOF市場、TOCOM現物市場でナンバーはなかった。OTC市場のディーラー間では、56,000円のオファーが聞かれたものの、応じるビッドはなかった。目先気温の高い予報が出ており暖房需要の後退が著しいことから、目ぼしい買い手が見当たらないという。

○軽油 京浜・前日と同じ60,000~61,000円 西日本・前日と同じ60,000~61,000円

<概況>スポット市況に変わりはない。前日と同水準の買い気が浮上しているが、売り手は現れないまま。商いは精彩を欠いている。ペーパー Swap を基準とする月間平均フラットは61,000円と変わらず。市況連動商談は京浜、西日本ともに月間平均レス1,000円~フラット。

<成約>表面化しなかった。

<元売り市中買い>元売りによる買い付けは表面化しなかった。

<JOF市場>午後2時30分時点の各唱えは以下のとおり(最高値ビッド/最安値オファー、上段:固定値、下段:市況連動)。

京浜		阪神		大西
60,000(1,000kl)/	-	-	/	-
-	/	-	/	-
				60,000(1,000kl)/
				-
				-

### <東西渡し>

JOF市場で提示されているビッドの水準は、京浜、大西ともに60,000円と変わらず。対象となる売り物は京浜が中堅元売り玉、大西が「菊間」玉と変わりはない。ただ、売り手となる業者は現れないままだ。OTC市場においても商いは見られず、積極的に商談を進める業者は少ない状況。

陸上スポット商談は2月に移行した。東名阪4製油所出荷の陸上スポット市況は60,000円程度へと上昇している。民族系最大手元売りの基準価格はブランド料込み61,000円で推移しており、同価格までの上昇とはならなかった。海上スポット市場では、陸上スポット市況並みで売りを検討するプ

レーヤーもいたが、実売買に動いた形跡はなかった。

輸出価格は54,000円台と、国内の海陸スポットおよび元売り基準価格と対比して割安。しかし、民族系最大手元売りなどの各元売りは積極的に輸出を進めている。灯油は寒波の影響で北日本では需要が伸びているものの、国内全体で見ると暖冬の影響から出荷が伸びていない。在庫の積み上がりから、灯油の得率を低めに設定し、軽油の得率を高めに設定する状態が続いているという。このため、例年よりも軽油の生産量が多いとの見方もある。輸出を増強する一因となっているようだ。

**OA重油京浜・前日と同じ57,000～58,000円 西日本・前日と同じ57,000～58,000円**

<概況>東西ともに横ばい。大きな動きがなかった。市況連動商談は東西とも月間平均レス500円～プラス500円と前日から変わらなかった。

<元売り市中買い>なし。

<JOF市場>午後2時30分時点の各唱えは以下のとおり(最高値ビッド/最安値オファー、上段:固定値、下段:市況連動)。

京浜	阪神	大西
— / —	— / —	— / —
— / —	— / —	— / —

<東西渡し>

東西ともに大きな動きがみられず、取引相場は変わらず。原油相場、陸上相場が切り上がったものの、小幅にとどまったため、買い気は盛り上がりには欠けた。出荷ルートによっては、月内ポジションがショートしている向きもあるが、具体的な

ビッド提示はなかった。買い気を有するものの、2月商談が始まったばかりで様子見に徹しているという。なお、京浜では、前日に引き続きOTC市場で58,000円のオファーが提示された。

**OLSA重油京浜・前日と同じ57,500～58,500円 西日本・前日と同じ57,500～58,500円**

<概況>東西ともにもち合い。様子見ムードが強く、目立った動きがなかった。市況連動商談は東西とも月間平均レス500円～プラス500円と前日水準を維持した。

<元売り市中買い>なし。

<JOF市場>午後2時30分時点の各唱えは以下のとおり(最高値ビッド/最安値オファー、

上段:固定値、下段:市況連動)。

京浜		阪神		大西
- / -		- / -		- / -
- / -		- / -		- / -

### <東西渡し>

東西ともに動意が薄く、取引相場にも動きがみられなかった。陸上市況が一旦底上げされたものの、上げ幅は限定的だったため、海上市場での買い気も乏しかった。具体的にビッドを提示する向きはみられず。陸上相場の先行きを見極めたいと

の思惑などから、模様眺めに徹するプレーヤーが少なくないようだ。なお、京浜のOTC市場では、前日並みの58,500円でオファーを提示する向きが見受けられた。

**OLSC重油京浜・前日と同じ48,500～49,500円 西日本・前日と同じ48,500～49,500円**

**【税込み輸入採算価格】** 日本着MR船型の硫黄分0.3%重油は前日比354円高の53,599円。

**OHSC重油京浜・前日と同じ44,500～45,500円 西日本・前日と同じ44,500～45,500円**

<概況>東西ともに動きなし。市況連動商談は、東西ともに月間平均レス500～プラス500円のままだ。

### <東西渡し>

原油相場は前日から2月限で360円の上昇。これで2営業日続けて1,060円の上げとなった。市場参加者の相場観に大きな変化はみられず、JOF、OTC市場いずれも、売買唱えは聞かれない。

一方、ショート気味なバンカー玉(3.0%)を、市中で物色する動きがみられる。ただし、売り手はメニューリンクで価格を提示しており、指値での

売買の動きはみられない。

26日から続いた強風を伴う悪天候の影響で、海上受渡しに遅延が生じている。多くのプレーヤーは、目先のデリバリーに追われており、2月のスポット商いの動き、まだみられない。

市況連動商談は、東西ともに月間平均レス500～プラス500円を維持している。

**【ボンドバンカー市況の内貨ネットバック価格】** 京浜の180cstベースで前日比18円高の47,564円。

**【硫黄分3.5%品のカーゴ輸出価格】** 前日比250円高の46,094円。

### ○スワップ取引・東商取概況

スワップアセスメントの基準ナンバーは午後3時～4時

<スワップ取引2月限>もち合い。先物価格が小動きだったことから、動意を欠いた。ガソリンは56,000～57,000円で前日から変わらず。灯油は56,000～57,000円と前日からもち合い。軽油は60,500～61,500円と前日水準を維持した。

A重油は57,000～58,000円、LSA重油は57,500～58,500円。LSC重油が48,500～49,500円、HSC重油は44,500～45,500円。いずれも京浜の現物価格と同値。

<東商取先物>原油相場は小幅に切り上がった。ガソリンおよび灯油も、原油市況同様、上昇している。

一方、当限のクラック・スプレッドは、ガソリンが前日比130円縮小の9,800円、灯油が同比400円縮小の17,050円といずれも縮小傾向にある。

**◎マーケットニュース**
**○コスモ石油マーケ=1~7日系列向けガソリン基準価格、据え置き**

コスモ石油マーケティングは2月1日以降に適用する系列向け基準価格を全油種で前週から据え置きで関係各社に通知した。複数の市場関係者が31日、明らかにした。

前週は1.5円の引き上げだった。

**○財務省・貿易統計18年12月原油・石油製品輸出-速報値-**

	18/12			18/11	
	数量 (kl)	単価 (円/kl)	単価 (ドル/bbl)	数量 (kl)	単価 (円/kl)
揮発油 (ガソリン)	445,661	45,468	63.90	154,281	58,280
(その他)	73,796	52,000	73.08	10,811	81,054
灯油	356,706	56,361	79.20	288,990	162
軽油	679,450	53,799	75.60	370,056	64,898
重油	330,414	52,705	74.07	402,407	53,889
--為替レート(円/ドル) (18/12)	113.13				
--換算値	6.29				

**○財務省・貿易統計18年12月原油・石油製品輸入-速報値-**

油種	18/12	(速報値)		18/11	(確報値)
	数量 VOLUME (KL)	単価 YEN/KL	単価 DLRS/BBL	数量 VOLUME (KL)	単価 YEN/KL
原油・粗油	16,252,553	51,004	71.68	15,743,969	58,080
リフォーマート	-	-	-	-	-
ガソリン	215,151	51,281	72.07	179,353	58,072
ナフサ:石化用	2,644,149	48,426	68.06	2,564,122	54,812
ケロシン:ジェット	160,101	59,558	83.70	286,197	66,698
:石化用	-	-	-	-	-
:その他	298,983	63,864	89.76	136,740	67,819
ガスオイル:石化用	-	-	-	-	-
:その他	36,503	62,153	87.35	97,119	69,650
A重油農林漁業用(免税)	-	-	-	5,955	60,154
:S分0.3%以下	9,367	68,302	95.99	11,143	66,213
:S分0.3%超え	-	-	-	-	-
C重油:製油用	14,816	56,572	79.51	47,793	60,606
:S分0.3%以下	64,154	57,455	80.75	20,075	63,140
:S分0.3%超え	296	51,990	73.07	21,908	63,875
為替レート(円/ドル)	18/12	113.14			

(リフォーマート:単価単位はMT、\$/MT)

## ○[石油統計速報18年12月] 製品需給概要＝経産省

	生産	輸入	販売	輸出	月末在庫
ガソリン	4,620,132	114,274	4,547,027	523,181	1,474,918
(前年比)	96.4	95.8	97.7	91.7	98.3
ナフサ	1,507,254	2,503,250	4,009,491	-	1,660,575
(前年比)	96.8	103.4	98.8	-	131.6
ジェット燃料油	1,106,901	45,379	385,687	781,597	892,701
(前年比)	112.8	110.5	104.9	114.5	91.2
灯油	1,637,740	429,959	2,513,177	50,026	2,223,669
(前年比)	81.2	87.7	87.0	38.9	112.4
軽油	3,786,737	32,613	2,999,462	1,029,339	1,560,168
(前年比)	98.7	86.5	98.2	111.3	115.7
A重油	1,182,998	-	1,149,275	61,163	829,643
(前年比)	83	-	89.7	41.8	123
B/C重油	1,433,472	116,102	824,404	478,699	1,427,883
(前年比)	90.0	87.5	78.3	70.2	109.6
合計	15,275,234	3,241,577	16,428,523	2,924,005	10,069,557
(前年比)	94.2	99.8	94.6	93.2	111.3

(in kl)

下段は前年比%

\*流通段階を除く

◇「トレーディングボード」で配信した情報は、価格評価の対象となります。本紙は「トレーディングボード」で配信する成約/ビッド/オファーの提示を受け付けております。

連絡先は国内石油製品チーム:03-3552-2411 メール:info@rim-intelligence.co.jp

ジャパン石油製品レポートのアセスメントメソドロジー

リンク先: <https://www.rim-intelligence.co.jp/uploaded/assessment/JpnJpnProductsMethodology10022017.pdf>

◇ガソリン、灯油、軽油、A重油の名古屋着輸入試算値は関税・石油石炭税込み

--EDITORIAL AND SUBSCRIPTION INQUIRY: Tokyo--Tel: (81) 3-3552-2411 Fax:(81)3-3552-2415 e-mail: info@rim-intelligence.co.jp Singapore--Tel (65)6345-9894 Beijing--Tel (86)10-8527-1630 Fax (86)10-6428-1725 Shanghai—Tel (86)21-5111-3575 Fax (86)21-5111-3576 India--Tel: (91) 98795-50717

◇

※リムレポートの転送は著作権により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、同契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部の転載も禁じられています。著作権違反が発覚した場合、違約金が発生することがあります。本レポートに記載された情報の正確性については万全を期しておりますが、購読者が本レポートの情報を用いて行う一切の行為に関して、リム情報開発株式会社は責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合、レポート発行を一時的に中断することがあります。



**事業所一覧**

- [東京本社] Tel:03-3552-2411, Fax:03-3552-2415  
e-mail:[info@rim-intelligence.co.jp](mailto:info@rim-intelligence.co.jp)
- [シンガポール支局] Tel:(65)-6345-9894, Fax (65)-6345-9894,  
e-mail:[hagimoto@rim-intelligence.co.jp](mailto:hagimoto@rim-intelligence.co.jp)
- [北京支社] Tel:(86)10-6498-0455, Fax:(86)10-6428-1725  
e-mail: [guanhong@rimbj.com](mailto:guanhong@rimbj.com)
- [インド支局] Tel:(91)-98795-50717, e-mail:[kamlesh@rim-intelligence.co.jp](mailto:kamlesh@rim-intelligence.co.jp)
- [上海支社] Tel:(86)-21-5111-3575, e-mail:[rim\\_sh@rim-intelligence.co.jp](mailto:rim_sh@rim-intelligence.co.jp)

(C) 2018 RIM INTELLIGENCE CO.